

2020 年度 助 成 事 業 結 果 表

●学術講演会助成金「知のミーティング助成金」

	開催時期	申請者	講演名	参加予定者等	備考
第Ⅰ期	1 4月～12月	愛知大学(言語学談話会) 代表 島田 了	公開講座「言語」2020	前期2回・後期2回の市民向け講義、講演会1回、年間延べ約200人	中止
	2 通年	愛知大学(言語学談話会) 代表 島田 了	公開講座「聖書を朗読するつどい」	夏季・冬季休暇期間を除いた毎月第2・第4土曜日、各日定員30人	中止
	3 5月10日	愛知大学同窓会名古屋支部 支部長 堀田正二	名古屋支部地域貢献活動「愛知大学知のミーティング…落語で世情を読む」	300人(関係者150人・一般150人)	中止
	4 5月23日	愛知大学法学部 吉垣 実	加藤新太郎先生講演会(法学部生の学修戦略ー学びの気づき、ヒント, 実践ー) 報告書作成	300部作成(大学・構想関係者・高校への配布)	
	5 9月予定	愛知大学孔子学院 学院長 荒川清秀	愛知大学孔子学院講演会(中国の社会・文化・芸術をテーマ)	200人(関係者20人・一般180人)	中止
	6 12月5日	愛知大学現代中国学部 教授 三好 章	愛知大学知のミーティング「キャンパスでクラシック」	250人(関係者150人・一般100人)	中止
	7 2021年3月24日	愛知大学法学部 吉垣 実	国際シンポジウム「文書提出命令の比較法的検討」	58人(関係者8人・一般50人)	
第Ⅱ期	9 年度末	愛知大学国際中国学研究センター 所長 李 春利	ICCS ブックレットの出版	300部作成(大学・関係者への配布)	中止 (延期)
	10 12月12日	江蘇部会長(国際教育推進委員会) 砂山幸雄	江蘇杯中国語スピーチコンテスト	中部9県の大学生及び大学関係者、江蘇国際文化交流センター、南京大学 40名	

●後援会海外研究実習助成金

	時期	申請部署	プログラム名	備考
第Ⅰ期	1 8月16日～30日	現代中国学部現地インターンシップ実施委員長 阿部宏忠	現代中国学部2020年度(第17回)現地インターンシップ	中止
	2 8月下旬～9月上旬	国際コミュニケーション学部 飯島幸子	「国際フィールドワーク(ドイツ)」	中止
	3 9月上旬の10日間	経済学部長 井口泰秀	経済学部 専門科目「フィールドスタディ」	中止
	4 9月2～12日	現代中国学部長 砂山幸雄	現代中国学部 現地研究調査	中止
	5 2021年2月頃	さくら21プロジェクト 現代中国学部 梅田 康子	さくら21プロジェクト 台湾交流プログラム(2020年度)	中止
	6 2020年2月21日～3月7日	法学部長 広瀬裕樹	2020年度ハワイ大学法科大学院スタディツアー	中止

●2020 年度 特定資産 学生支援充実費助成

		時期	申請部署	プログラム名	参加人数	備考
Ⅱ 期	1	2 月下旬～3 月下旬	現代中国学部長 砂山幸雄	中国語海外短期語学研修	80 名	中止

●キャリア教育事業助成金

		開催時期	プロジェクト名	概要等	備考
第 Ⅰ 期	1	通年	産官学連携キャリア育成プログラム	キャリア育成の具体的手段として、課題解決型の学びを通じて社会人基礎力醸成を目指す「Learning+（ラーニングプラス）プログラムを展開するとともに、企業や官公庁に助力を願い、職業観や求められるスキルを学び、チームとなってヒアリング、編集、ウェブでの公開を行う「OB・OG 探訪記」と名付けたプログラムも展開する。	
	2	通年	学生に向けた告知チャンネルの追加	新たなキャリア支援センターからの告知チャンネルとして、LINE アプリを導入する。導入により、低年次、3 年、4 年生や特に卒業生の各セグメントに応じて、キャリア教育や就職支援等、効果的な発信を実施する。	中止
	3	2021 年 2 月～3 月	名古屋学内企業セミナー	名古屋学内セミナー開催(約 200 社、設営、原状復帰にかかる費用)。	中止
	4	2021 年 2 月中下旬	豊橋企業セミナー	豊橋における企業セミナーの開催(豊橋において初の開催、約 50 社、会場賃借費用)。	中止
第 Ⅲ 期	1	2021 年 1 月～3 月	3 大学合同WEB 異文化交流プログラム	帝京大学・東洋大学と愛知大学の 3 大学の学生とベトナム人学生がチームを組み、ベトナムにおけるイオンプライベート商品「トップバリュー」を拡販させる PBL 事業を実施する。 本プログラムの実施により、留学が制限される中で実施できるオンライン異文化交流プログラムを実施し、学生のキャリア形成に貢献させる。	